



医師・看護師・介護職員等の大幅増員と夜勤の改善求める 医労連 2014年秋の地域キャラバン行動がスタート



都立病院等の仲間と構成する東京医療関連労働組合協議会（東京医療関連協）は、9月6日（土）午後2時半から4時まで巣鴨地蔵通り商店街入り口付近で白衣宣伝・署名行動を行いました。

医師・看護師・介護職員等の大幅増員と夜勤改善を求めて取り組む医労連の秋の地域キャラバン行動と全労連の憲法キャラバンのスタート宣伝の位置づけで、日本医労連か

巣鴨地蔵通り商店街宣伝行動に47名参加

看護現場の実態を訴えました。

らも参加あり、全体で47名が参加しました。

街頭では、看護師が次々とマイクを握り、職場の実態をアピールしながら、「医師・看護師・介護職員を増やして」と訴えました。

東京医労連看護闘争委員会で発行した「看護師が足りません」リーフや、日本医労連が作成した「アメちゃん」等を配布しながら宣伝をし、この日は夜勤改善・増員署名310筆、「輝け



9月6日 巣鴨地蔵通り商店街にて

いのちまもる10・23国民集会 &秋のナースウェーブ行動

とき 2014年10月23日

★11:00～11:50

東京医療関連協で白衣宣伝行動を行います。

★いのちまもる・憲法いかす10.23国民集会

日比谷野外音楽堂

12:30～16:30 集会後 国会パレード

大勢の参加で成功させましょう

憲法「署名113筆、計423筆が寄せられました。

医労連の秋キャラバンは、11月末まで取り組まれます。東京医労連は組合員1人10筆、計10万筆を目標に署名に取り組みます。秋闘の課題と合わせ、職場・地域から、目に見える労働条件の改善を勝ち取りましょう。



新宿南口サタデーアピール宣伝に20名



厳しい看護現場を訴え、署名をしてもらいました

今回は南口駅前の歩道でハンドマイクを持ち込み、過酷な医療・介護現場の実態と、その改善を訴えました。反応も概ね好意的で、若い人も署名をしてくれ、中には医師を指摘している若者が署名をしてくれました。

小雨が降ってきたため、少し早めに宣伝を終了しましたが、約1時間半の宣伝で、「夜勤改善・大幅増員署名」が120筆、「輝け憲法署名」が63筆、計183筆が寄せられました。

-東京医療関連協-

署名2種 計183筆

都立病院の仲間などと構成する東京医療関連労働組合協議会（東京医療関連協）は、9月20日（土）13時30分からJR新宿駅南口において、恒例のサタデーアピール宣伝行動を行い、「夜勤改善・大幅増員」および「輝け憲法」署名への協力を街頭で訴えました。参加者は全体で20名、うち東京医労連からは8組合員13名が参加しました。



9月20日新宿駅南口前にて署名宣伝行動

秋のナースウェーブ

いのちまもる10・23国民集会

とき：2014年10月23日（木）12:30～16:30

場所：日比谷野音 集会後国会パレード

★東京医療関連協では11:00～11:50まで有楽町イトシア前にて白衣の宣伝行動を行います。参加よろしくお願ひします。